

平日お昼に60分のトーク付きコンサート

響ホールへようこそ!



©廣田達也

2026/5/27(水)

チケット発売中

ジャズ・ピアノ

壺阪 健登 [ピアノ]

壺阪 健登: When I Sing, With Time
ガーシュウィン: 3つの前奏曲 ほか



©YOSHI KATO

©タクミジエン

大西 ゆか

八木 寿子

早川 恵美

村岡 慈子

2026/ 8/ 7(金)

チケット
一般発売 5/11(月)

みんなのうた、こころのうた

大西 ゆか [ソプラノ] 八木 寿子 [メゾソプラノ]
早川 恵美 [ピアノ] 村岡 慈子 [パーカッション]

小山作之助: 夏は来ぬ 茶摘み (文部省唱歌)
ビゼー: オペラ『カルメン』より「ハバネラ」
プッチーニ: オペラ『ラ・ボエーム』より「私が街を歩くと」
加藤昌則: もしも歌がなかったら ほか



©no-te.com/cucui

©New Japan Philharmonic

笹沼 樹

菅沼 希望

2026/ 9/ 3(木)

チケット
一般発売 6/10(水)

チェロ&コントラバス 低音の魅力

笹沼 樹 [チェロ] 菅沼 希望 [コントラバス]

ロッシーニ: チェロとコントラバスのための二重奏曲 二長調
ゴルターマン: チェロとコントラバスのための
「ベッリーニの思い出」
ハルヴォルセン: ヘンデルの主題によるパッサカリア ほか



福崎 雄也

加来 洋子

松隈 聡子

木村 郁

伊藤 珠里

2027/2/26(金)

チケット
一般発売 8/31(月)

響ホール室内合奏団メンバーによる 弦楽アンサンブル

福崎 雄也 [ヴァイオリン] 加来 洋子 [ヴァイオリン]
松隈 聡子 [ヴィオラ] 木村 郁 [チェロ]
伊藤 珠里 [コントラバス]

モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク 長調 K.525 より
ドヴォルジャーク: 弦楽五重奏曲 長調 op.77 より ほか

* 曲目・曲順は変更になる場合があります。ご了承ください。

開演 12:00 (開場 11:15)

料金 全席指定 1,000円

◆前売当日料金共通 ◆未就学児入場不可

会場

北九州市立 響ホール

HIBIKI HALL

(北九州市八幡東区平野1-1-1)



▲詳細はこちらから

主催: (公財) 北九州市芸術文化振興財団

出演者 プロフィール

壺阪 健登 [ピアノ] Kento Tsubosaka



©壺阪健登

横浜市出身。慶應義塾大学を経てパーフルー音楽院を首席で卒業。演奏家としてのみならず、作曲、編曲家としても多くのアーティストとのコラボレーションを重ねる。2022年、小曽根真が主宰するプロジェクト「From OZONE till Dawn」に参加。2024年にソロ・ピアニストとしてのデビュー・アルバム「When I Sing」を、26年2月にはトリオ「Lines」をユニバーサル・ミュージックよりリリース。2024年以降は「ラプソディ・イン・ブルー」を東京フィル、東京シティフィル、神奈川フィルと共演等、ソロピアニストとして本格始動。海外でも2023年7月にはスペインのサン・セバスティアン国際ジャズフェスティバルに、2025年にはフランスのナントと東京で開催されたラ・フォル・ジュルネに招待されるなど活躍の場を広げる。石川紅奈とのユニット「soraya」ではFUJI ROCK FESTIVAL '24に出演。現在、小曽根真とのデュオや、トランペットの松井秀太郎とタッグを組んだツアーを重ね、新世代ジャズを体現するアーティストとして注目を集めている。

大西 ゆか [ソプラノ] Yuka Onishi



©YOSHI KATO

北九州市出身。東京藝術大学、同大学大学院独唱科修了。二期会オペラ研修所マスタークラスを優秀賞にて修了。第25回飯塚新人音楽コンクール大賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員としてローマに留学。その後ウィーンにて研鑽を積む。二期会オペラ「ダフネ」でデビュー。二期会では続けて「仮面舞踏会」にオスカル役で抜擢され大成功をおさめた。その他、様々なオペラに出演。コンサートではプロオーケストラとの共演も多数。テレビ朝日「題名のない音楽会21」に出演。北九州市民文化奨励賞受賞。二期会会員。北九州文化大使。

八木 寿子 [メゾソプラノ] Hisako Yagi



©タクミジユン

中間市出身。福岡教育大学卒業、京都市立芸術大学大学院を首席で修了。飯塚新人音楽コンクール第2位、東京音楽コンクール第1位など受賞多数。オペラでは《イデメネオ》イダマンテ、《ジークフリート》エルダ、《ローエングリン》オルトルート、《ごころり》オルロフスキー、《修道女アンジェリカ》公爵夫人、《ばらの騎士》オクタヴィアン、《死の都》ブリギッタ、など主要な役で出演。また、宗教曲をはじめオーケストラ作品でも幅広いパートリーをもち各地のオーケストラと共演、音楽誌などでも高い評価を得ている。

早川 恵美 [ピアノ] Emi Hayakawa



©New Japan Philharmonic

北九州市出身。学童期に出会った恩師大島正泰氏（桐朋学園大学音楽部名誉教授）の薦めで桐朋女子高等学校音楽科へ進学。卒業後、渡独。ハノーファー音楽演劇メディア大学卒業。同大学院修士課程修了後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン ソリスト科にて更なる研鑽を積む。ローマ国際ピアノコンクール第2位、F.J.SELLHEIM財団国際オーディション第2位受賞。その音色・タッチの多彩さには定評があり、在学中よりドイツ国内をはじめ、ポーランド、アメリカ、日本などで演奏活動を行う。東筑紫学園高等学校（音楽専攻）実技非常勤講師。

村岡 慈子 [パーカッション] Chikako Muraoka



©Chikako Muraoka

飯塚市出身。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科打楽器専攻卒業。在学中よりオーケストラ等の客員を務め、アンサンブルやレコーディングサポート、ソロ活動の他、劇団四季「ライオンキング」等ミュージカルや舞台にも演奏で多数出演。また、音楽教育の講師や、各地文化財団とのアウトリーチ事業やバリアフリー事業に関わる等、活動は多岐に及ぶ。パーカッションパフォーマンス「Cili」、パーカッション&ピアノ「Duo[Vivi]」、「JAZZOO」、北九州マリナーオーケストラRIM、北九州市ジュニアオーケストラ運営委員、九州管楽奏楽団員。

笹沼 樹 [チェロ] Tatsuki Sasanuma



©no-te.com/cucul

2022年第20回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2011年全日本学生音楽コンクール第1位。2016年ARDミュンヘン国際音楽コンクール室内楽部門で第3位入賞及び特別賞。東響、都響、新日本フィル、スロヴァキアフィル等国内外のオーケストラにソリストとして出演。M.アルゲリッチ、ダン・タイ・ソン、J. ヴィットマンといった世界のアーティストと共演し、室内楽奏者としても活躍の幅を広げる。学習院大学卒業後、桐朋学園大学大学院修了。パリ・エコールノルマル音楽院、ベルギー・エリザベート王妃音楽大学アーティスト・イン・レジデンスにて研鑽を積む。V.アダミラ、古川展生、堤剛、H.ドゥマルケット、J.ベルン各氏に師事。室内楽を磯村和英、大山平一郎、山崎伸子各氏に師事。ラ・ルーチェ弦楽八重奏団、カルテット・アマービレ、Trio Rizzleのメンバー。CHANEL Pygmalion Artist、Music Dialogue Artist でもある。

菅沼 希望 [コントラバス] Nozomi Suganuma



©New Japan Philharmonic

14歳よりコントラバスを始める。東京藝術大学を卒業、同大学院をアカンサス音楽賞を受賞し修了。大学在学中に新日本フィルハーモニー交響楽団のオーディションに合格し入団。大学院在学中に文化庁新進芸術家海外研修制度研修生として渡独し、フランクフルト音楽・舞台芸術大学にて学ぶ。ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。室内楽に於いても積極的に活動を行っている。これまでに池松宏、クリストフ・シュミット、永島義男、西山真二、村上満志、山谷明恵、吉田秀の各氏に師事。新日本フィルハーモニー交響楽団首席コントラバス奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

認定NPO法人 響ホール室内合奏団

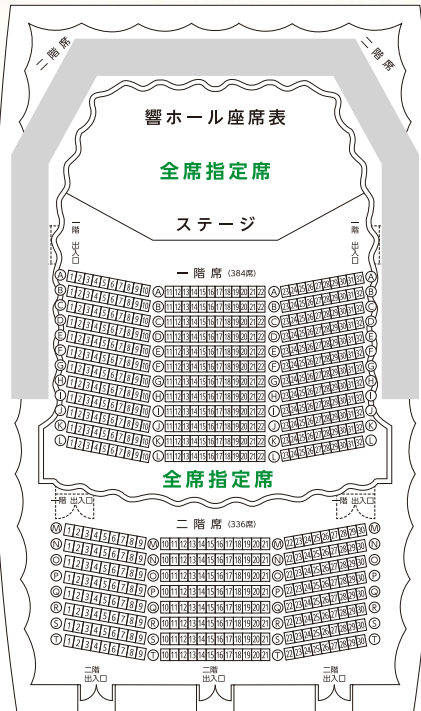


福崎 雄也 加来 洋子 松隈 聡子 木村 郁 伊藤 珠里

1998年創立。2003年より澤和樹氏がミュージック・アドバイザーを務める。「0歳からの音楽会」やオペレッタのダイジェスト版など、特色ある公演を展開するとともに、英国や韓国においての海外公演も実施。2017年には東京藝術大学大学院映像研究科との共同企画により、AIによる音楽と映像の融合を世界で初演し、大きな注目を集めた。また、東アジア文化都市と北九州空港との連携を通じ、日本航空やスターフライヤーとのコラボレーションを実現。北九州市の国内外への発信に寄与している。コロナ禍においても公演活動を継続し、ライブ配信によって音楽を届けた。2022年には2度目の東京公演を成功させ、2023年には秋篠宮殿下の御前演奏を行い、創立25周年記念の福岡公演も好評を博した。2025年には「福岡国際音楽大学」と連携協定を締結、若き人材の育成と教育環境の充実を共に推進し、世界で活躍し得る人材の育成に貢献していく。

座席図

※響ホールでは2階席への移動は階段のみとなっております。



チケットの取扱い

※発売初日は、いずれも10:00から

【電話】チケット専用ダイヤル TEL 093-663-6567 (9:00~17:00 | 土日祝除く)

【窓口】響ホール管理事務室 (9:00~17:00)

J:COM北九州芸術劇場Q-station

(平日11:00~18:00 | 土日祝10:00~18:00)

【WEB】WEB購入はこちら▶

要事前会員登録(無料)・

24時間購入可



託児サービスのご案内(有料)

対象は満6か月から小学校入学前。チケット購入後から公演日の10日前までに電話にてお申込みください。お子様1人につき1,000円

TEL 093-663-6661 (9:00~17:00 | 土日祝除く)

交通アクセス



お迎えジャンボタクシー(無料)

JR八幡駅前 ⇒ 響ホール

運行は11:15から11:45。満員になり次第発車します。

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1
国際村交流センター内 TEL:093-662-4010

●JR
「八幡駅」下車 徒歩約15分

●西鉄バス
「八幡駅入口第一」「西本町四丁目南」
「国際村交流センター前」 下車

●車
北九州都市高速「大谷」ランプから約5分

お願いとご案内

- やむを得ぬ事情により、公演内容が変更となる場合がございます。最新情報は響ホールホームページにて、公演日まで随時ご確認ください。
- 公演中止の場合を除き、チケットのお申込み・購入後の変更、キャンセル、払戻しはできません。
- 前売券が完売した場合は当日券の販売をいたしません。●演奏中は入場を制限させていただいております。
- 演奏中の写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- 転売を目的としたチケット購入は固くお断りいたします。